

解体工事実務経験証明書

下記の者は、解体工事に関し、下記の通り実務経験を有することに相違ないことを証明します。

令和6年11月1日

証明者 所在地 栃木県小山市中央町〇-〇-〇

商号又は名称 株式会社〇〇〇〇〇

代表者氏名 代表取締役 ○○ ○○

技術者の氏名		●● ●●	生 年 月 日		昭和●●年●月●日
実務経験の内容	工 事 名		工 事 箇 所		着 工 年 月 完 成 年 月
	××邸解体工事(木造1階建建築物の解体)				令和元年6月 令和元年8月
	◎邸解体工事(木造1階建建築物の解体)				令和元年9月 令和元年10月
	▼▼マンション解体工事(RC造5階建建築物の解体)		栃木県小山市雨ヶ谷		令和2年5月 令和2年10月
	□邸解体工事(木造2階建建築物の解体)		栃木県小山市雨ヶ谷新田		令和2年10月 令和2年12月
	◆◆邸解体工事(木造3階建建築物の解体)		栃木県小山市荒井		令和3年1月 令和3年2月
	△△△ビル解体工事(SRC造6階建建築物の解体)		栃木県栃木市旭町		令和3年2月 令和3年5月
	◇◇◇◇アパート解体工事(RC造4階建建築物の解体)		栃木県下野市石橋		令和3年5月 令和3年7月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
					年 月 年 月
	合 計			1年11ヵ月	

＜記載要領＞

1. この証明書は、被証明者一人について、証明者別に作成すること。
2. 「工事名」の欄には、従事した主な工事名や解体した建物等の構造等を具体的に記載すること。
3. 「合計」の欄には、実務経験年数の合計を記載すること。